

(市長記者会見資料)

平成18年10月18日

京 都 市

都市計画局都市景観部景観企画課

電話 222 - 3397

「新・京^{みやこ}デザイン」提案募集の選定結果について
～京都の町並みにふさわしい建築物のデザイン基準の策定に向けて～

京都市では、歴史都市・京都の優れた景観の保全・創出を図るため、市街化区域全域で建築物の高さとデザインの両面から規制・誘導を展開する「新たな景観政策」を推進しています。その取組のひとつとして、京町家等の歴史的建造物と調和する、京都の町並みにふさわしい建築物のデザイン基準（新・京デザイン）づくりに向け、我が国の歴史都市をリードするものとするべく広く全国から提案を募集致しました。

この度、「アイデア部門」及び「デザイン部門」あわせて76点の応募があった中から、選定委員会（委員長：池田有隣 京都工芸繊維大学名誉教授）の審査の結果、アイデア部門で優秀アイデア賞7点を、デザイン部門で最優秀賞1点、優秀賞3点、特別賞2点及び入選7点を、下記のとおり選定しました。

今回いただいた多角的なご提案の中から、「勾配屋根の設置」や「屋上緑化」、「色見本を用いた建物の色彩誘導」などについては、新たなデザイン基準の中で活用することとし、「時を超え光り輝く京都の景観づくり審議会」の議論と答申を踏まえ、11月下旬には高さやデザイン基準の全体像を明らかにしてまいります。

新・京デザインとは

歴史都市・京都の優れた景観を保全し創出するための、京都独自の現代建築のデザインに関する基準。

京都市では、高さ規制の見直しにあわせて、地域ごとの特性に応じたきめ細やかなデザインを誘導するための基準の策定作業を進めている。

記

1 入賞作品等（入賞作品等の順番は受付順に記載）

(1) アイデア部門＜A4用紙4枚以内に文章、スケッチ等でアイデアを表現＞

ア 優秀アイデア賞（賞状及び副賞（図書カード5千円分）を授与）：7点

①作品名「京都の色彩ガイドライン ―和の色による町並みづくり―」

街の色研究会・京都（代表：中村隆一様）（京都市東山区）

②作品名「月を愛でる都市景観をつくる」

杉村 修一 様（兵庫県神戸市）

③作品名「**幹線沿道高層建築物の新展開 表層性・接地性・眺望の公共的活用に向けて**」

岩井 貴代 様（協力者：山田章博様）（京都市伏見区）

④作品名「**新しい町家と路地が創るコミュニティの Chemistry**」

岩井 貴代 様（協力者：山田章博様）（京都市伏見区）

⑤作品名「**京町家の連続する街並みを求めて**」

Team Kagekiha（代表者：伊藤潤様／小山智史様，中松大輔様）（京都市左京区）

⑥作品名「**a LIFE in Kyoto → a VIEW of Kyoto**」

Team hnti（代表者：池辺慶太様／市川暖光様，伊藤太一様，佐田一恵様，楊光炤様）
（京都市左京区）

⑦作品名「**隣ルールへ**」

相羽 康郎 様（山形県山形市）

（２）デザイン部門＜A 1 用紙 1 枚にパース又は立面図と設計コンセプトを記載＞

ア 最優秀賞（賞状及び賞金（30 万円）を授与）：1 点

①作品名「**京都の町屋に提案すること**」

渡邊 英二 様（東京都杉並区）

イ 優秀賞（賞状及び賞金（5 万円）を授与）：3 点

①作品名「**奥オモテの小路**」

中川理研究室 M1（代表者：木下早織様／大崎太郎様，北尾明日香様，本田隆作様）
（京都市左京区）

②作品名「**絵巻物の店**」

渡辺 豪 様／伊藤 沙樹 様（大阪府茨木市）

③作品名「**+common sense**」

仲野 安紗 様（京都府宇治市）

ウ 特別賞（賞状及び賞金（3 万円）を授与）：2 点

①作品名「**群れる建築 ー防火壁と道が創り出す町並みー**」

河野 嘉章 様（千葉県君津市）

②作品名「**scene rate 景観率という考え方**」

堀井 大継 様（京都市上京区）

エ 入選（賞状及び副賞（図書カード 1 万円分）を授与）：7 点

①作品名「**路地と町屋と京間のビル**」

藤原 洋平 様（神奈川県川崎市）

②作品名「**Sound × Machiya 生活感のにじみ出す家**」

Team D（代表者：伊藤潤様／伊藤太一様，荻野目頌子様，楊光炤様）（京都市左京区）

③作品名「**Sa-Bi**」

松尾 大地 様（京都市伏見区）

④作品名「トオリニワのある職住複合建築」

京都大学大学院工学研究科都市環境工学専攻居住空間学講座（代表者：高田光雄様）
（京都市左京区）

⑤作品名「京町の美意識・エッセンスの継承」

大塚 陽 様 （北海道函館市）

⑥作品名「町家から継承する知恵と技術」

大阪芸術大学大学院田端ゼミ（代表者：田端修様／北本勝史様，宮崎篤徳様）
（大阪府茨木市）

⑦作品名「京都景観再構築計画」

鈴木 星穂 様 （大阪市中心部）

注）入選については募集要項には定めがなかったが，選定委員会における審査の過程において，落選とするには惜しまれる作品とされたため，選定委員会として新たに設けたものである。

2 応募状況

（1）募集期間

平成18年7月3日（月）～8月31日（木）

（2）応募作品数

アイデア部門 31点 デザイン部門 45点

3 選定委員会

（1）選定委員会の開催

入賞作品等の選定に当たっては，「時を超え光り輝く京都の景観づくり審議会」の委員のうち，建築，デザイン，景観及び行政等の専門分野の委員により構成する選定委員会を設置し，応募作品の審査を行った。

（2）委員（8名）

氏 名	専門分野	所 属
荒川 朱美	建築デザイン	京都造形芸術大学教授
○池田 有隣	建築計画	京都工芸繊維大学名誉教授
川崎 清	建築デザイン	京都大学名誉教授
田坪 良次	環境デザイン	京都市立芸術大学名誉教授
巽 和夫	住宅計画	京都大学名誉教授
森本 幸裕	緑地計画	京都大学大学院教授
門内 輝行	景観論	京都大学大学院教授
毛利 信二	行政	京都市副市長

（○：委員長）

4 表彰式

入賞作品等に対する表彰を以下のとおり行う。

(1) 日時

平成18年10月20日（金）午後3時00分～午後3時30分

(2) 場所

京都市役所本庁舎 第一応接室

(3) 出席者

梶本 頼兼 京都市長

大島 仁 都市計画局長

福島 貞道 都市計画局都市景観部長